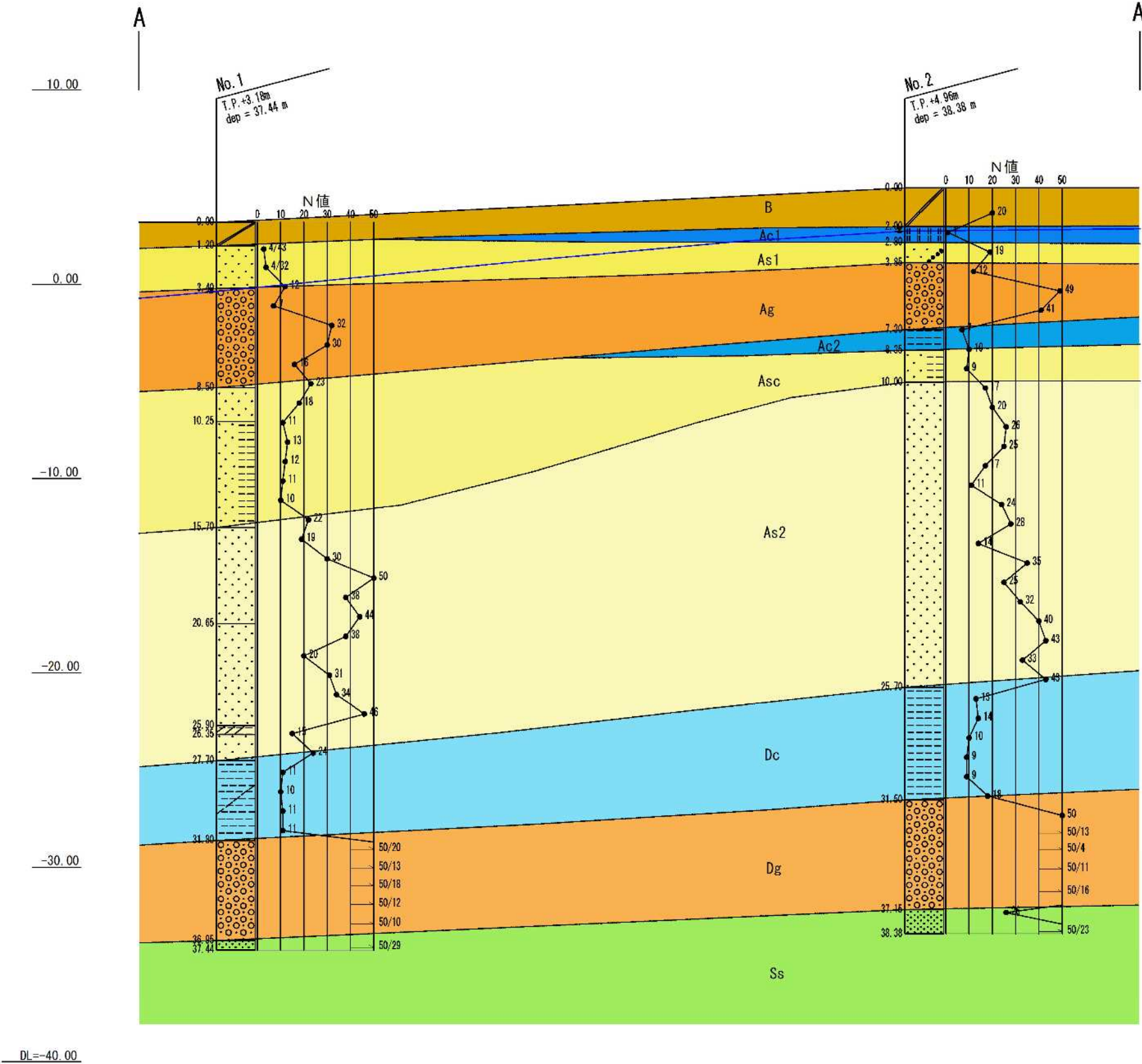


A-A' 地質断面図

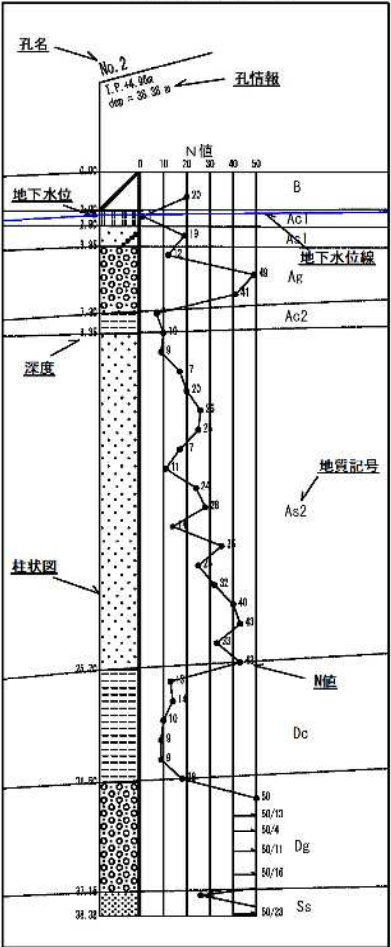
(縮尺：1/250)



＜地層区分凡例＞

地質時代	地層名	記号	土質区分	特徴及び性状
第四紀	盛土	B	礫混じり砂	細～中砂を主体とし、細礫を多く混入する。木片の混入も確認される。
	粘性土1層	Ac1	有機質土・砂混じりシルト	細～中砂及び有機質分を混入するシルト。黒色の腐植物片を混入する。
	砂質土1層	As1	砂	細砂を主体とする。部分的にφ2～10mm程度の亜角礫を混入する。
	礫質土層	Ag	砂礫	φ5～20mm程度の亜角礫を主体とし、φ30～50mmの礫が点在する砂礫。隙間を細～粗砂の粒径幅の広い砂が充填する。
	粘性土2層	Ac2	シルト	細砂の薄層を挟在するシルト。砂が混入しない部分は均質である。
	砂質土・粘性土互層	Asc	砂・シルト	砂とシルトが互層をなしている。
	砂質土2層	As2	砂	砂は細～粗砂と粒径幅が広い。層厚10～50mmのシルトを不規則に挟在する。
	粘性土3層	Ac3	シルト	所々に細砂を混入するシルト。少量の有機質分を含む。
	粘性土層	Dc	シルト・粘土	未炭化の植物片が点在するシルト～粘土。部分的に細砂を多く混入するため不均質である。
	礫質土層	Dg	砂礫	φ2～50の円礫～角礫と、粒径幅の広い砂が主体となる。最大礫径はφ150mm程度。
更新世	笹岡層	Ss	砂岩	固結度の低下部を伴う細粒砂岩。

＜地層断面図凡例＞



令和3年度		委託番号
路線名	河川名	
箇所名	市営万町住宅 地内	
委託名	市営万町住宅地質調査業務委託	
地質断面図(A-A'断面)		縮尺 1:250
照査	設計	図面番号
能代市 都市整備部 都市整備課		

図 4.1.1 A-A' 地質断面図(S=1:250)